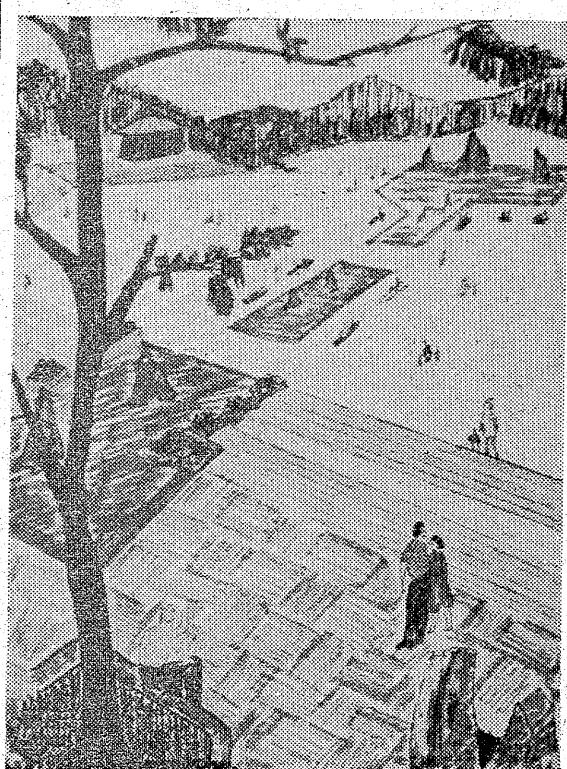


▲いわき公園（みんなの広場）の完成鳥瞰図
手前の山波は現在の丘陵を自然保全 中央
の池は右の3分の1が現在の農業ため池に
あたる

県の企業担当者たった船尾前市総務部長が描いたメイン広場の想像図▼



水晶腕時計修理実施代理店

西野/宝石/メガネ



西野店/平・田町 22-2131代
平銀ビル店/3階 22-2133
六町自店/平・立町 22-2134
湯本店/天王寺 43-5543
稻田店/台町通り 2-2828

四十七年度の調査設置で建設地
を鹿島ニータウン五百四十枚の
中心部六十枚とし、市は大字用地
もともニータウン用地全体を
插用地買収する方法で地権者交
渉二年越しで入ったのが、折
から乱闘争その他の影響があつ
て、当初から空難と思われた五百
四十枚という広大な面積の一括購
入は遅々として進まず、四十八年
度の着手はお流れかと思われた
が、県は二月末、県内総合計画の
は当分平山口地区の県道から市道

用地買収金四十八、四十九の両、を一部改良して取付道路とし、工事
費にわたりて行られ、引き続き
事が進められることになる。
県立都市公園「みんなの広場」
の建設費を予算化され、四十九
年度の着手が決まり、工事
費が決まっているので、工事
費を見込み、五十二年度完成を
予定しているが、総需要抑制政策

果はいわき市に予定して
いた県立都市公園「みんな
の広場」を予定より半年遅
れながら、平の上高久地区
を中心とする丘陵地帯約六
十万平方㍍の用地買収、施
設建設に着手した。総需要
抑制時期が五十二年度度
までに十五億三千万円を投
じて建設するもの。一方、
いわき市では同公園用地を
取りまくニータウン用地の
買収も精力的に進み、な
ど、同地区の開発にむけ
る春が来たようだ。

成52年度完
めざし

15億3千万円を投入

“破壊される”裏部市ではなく、緑と太陽と空間いっぱいの地方中核都市造りがいわき市の
未来像だが、そのシンボルともいえるのがみんなの広場“いわき公園”。だ。県は四十七年度に調
査費を計上、四十八年度六月議会で九千円を予算化、十月着手をめざした。

楽しい動物、小鳥、昆虫園

本日10ページ

3/19日(金)→21日(日)
ピラーツ用
品

●クレラップ (20g)	●ピクニケット (中)	●レジャーソート (L)	●寿司のり (巻10枚)	●ナトリいか天ぷら 138円
14.8円	98円	198円	188円	68円
●シーコープ 95円	78円	●おにぎり器 138円	138円	75円
●アーチーS 210円	65円	●三ラブリ ふりかけ のりまご味噌味のりまご 3コ入り	99円	●森永チョコフレーク 99円
●人造竹皮 160円	●ママサンドケース 150円	●銀製ハック 170円	●コカ・コーラ ●ファンタ ●クリコチョコボッキー どちらも2コ どちらも1コ	●クリコアミントボッキー ●クリコチョコボッキー どちらも1コ

越後



“みんなの広場”

の

○○○司馬遼太郎
○○○氏の講演会
○○○

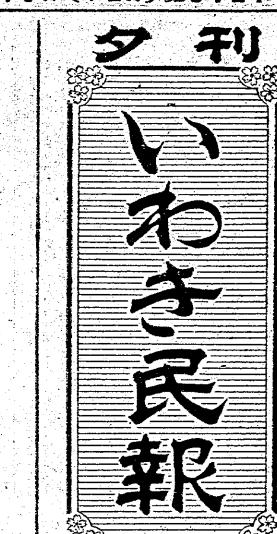
5月4日 平市民会館
平市民会館
市内郷土資料館財團法人福
島県報徳社、市教委主催による講
演会は、五月四日午後二時から平
市民会館大ホールで開かれる講

師はNHKテレビで人気を集めた
「龍馬がゆく」「国語り物語」の
作者司馬遼太郎氏。演題は「歴史
と人間」。聴講料無料。

御財團法人福島県報徳社理事
長野木稔弥氏を招き、「人の道」
と題する講演に耳を傾ける。野木
氏は報徳精神の本質に基づいて尊
徳の「人の道」について説く。

の城、動物園。
一番奥にテニスコート、駐車
場、菜園、休憩所、果樹園、自然
の山川をそのままに小鳥園、キヤ
ンブ場、昆蟲園、青少年野外活動
センターといふ配置で、これを遊
歩道とサイクリングロードが一周
して繋がり、日本一の面積を
持ついわき市ならではの自然環境
に満ちたスケールの大きい公園と
いえる。

後楽園によく似た遊戯施設



いわき市平字田町63ノ7
いわき民報社
○振替口座(都1D4028)

本社 0246 21666
浜支社 0246 23569
磐支局 0246 23580
勿来支局 0246622903

全国酒有連チェーン



大喜多や
平・材木町63-3722

尊徳の“人の道”説く
野木さんが21日四倉で

いわき市四倉人会では二十一
日午前七時から四倉公民館で総
会を開き、四十八年度の決算、事
件、午後一時からは、いわき市内郷
土



●お菓子の専門店

みよ

☎23-7111(代)

あす警察庁から調査官

市内交通実態を立ち入り

警察庁は今年に入つてからも依然として全国各地で多発している交通事故を重くみて、特

に著しい発生をもめている都市に同市交通課員を派遣して派遺する。道路の構造や安全施設、規制の実態を調査して今後のお事故防止対策を検討しているが、十九日にはいわき市を訪ねた道6号線、49号線の事故多発地を重点に調査を実施する。

これは同市内の「都市における交通事故防止対策の実態調査」として実施されているもので、同市交通局から派遣され、調査をして同市入

りし調査会議として県警本部、中井署長、佐藤同本部第6交通課長ら三

人、いわき市交、運、商から各署長と交通課長が加わって行われる。

同日午前十時から、中央警視監

会議室、①市内の道路、交通事故の概況、警察体制の交通安全施設、②警察と交通規制の実施について、③事故防止対策などについて渡辺

中井署長、佐藤同本部第6交通課長と交通課長が加わって行われる。

同日午前十一時から、その後再び署長と、その後再び署長において調査会議をもつて今後の交通事故防止対策について検討をする。そこで、いわき市交、運、商から各署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十二時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十三時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十四時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十五時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十六時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十七時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十八時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前十九時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前二十時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前二十一時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前二十二時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前二十三時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前二十四時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前二十五時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

同日午前二十六時から、その後再び署長と、交通課長が加わって行われる。

陪審議員で公民館長、図書館長合

同会議を開く。

同会議で公民館長、図書館長合

三島公民館で健康相談

いわき市小川支所で

